

# みなみさんりく 議会だより



No. 58

令和2年 8月1日発行

## 特集

新型コロナウイルス対策  
2度の補正で15億円

P2

各施設、続々と利用可能に —— 〈議案審議〉 P 4  
道の駅に9億8100万円 —— 〈補正予算〉 P 5  
ここが聞きたい7人登壇 —— 〈一般質問〉 P 6  
5月臨時議会・6月定例議会 —— 〈議案一覧〉 P13  
まちづくりへの提言 —— 〈委員会報告〉 P14

《表紙》志津川湾の新しい命♪  
オオセグロカモメのひな2羽誕生

# 新型コロナウイルス対策 2度の補正で15億円

4月28日全員協議会  
**現状確認と対応策協議**

全国的に拡大が続いている新型コロナウイルス感染症について、町では2月3日、新型コロナナウイルス対策幹事会を設置。国の動向に合わせ25日に「南三陸町新型コロナナウイルス感染症対策本部」に移行。感染予防の啓発活動、町立学校の臨時休業、公共施設の利用時間の短縮などを実施してきた。

**問** (三浦清人議長) 役場庁舎内の職員が感染した場合の機能維持・消毒などの対応策は。  
**答** 職務代理者となる者は、働く場所・部署を支持などへ分散。部屋を分けての勤務で行政機能を維持する。県内でも消費者が少なく、方法を含め情報収集する。

**問** 特別定額給付金は速やかに支給すべきだが。  
**答** 電算システムの改修中であり、一日でも早く支給する。  
**問** 震災で融資を受け、コロナ関連で返済に困っている人への対応は。  
**答** 町の振興資金融資制度がある。信用保証協会と制度内での返済期間延長などを検討中である。

↓下表⑩中小企業への金融支援で対応

5月12日全員協議会  
**10万円給付、迅速に**

一日も早い給付に向け、申込用紙は5月14日・15日に郵送で発送。18日から3カ月間受け付ける。18日受け付けの場合、22日に支給できる場合も。

**議会として旅費の削減を決定**

国では不要不急の外出を控え、県境を越えた移動の自粛を要請している現状であり、現時点での早期終息は見込めないため、諸会議費等を除く旅費の減額を全会一致で決定した。

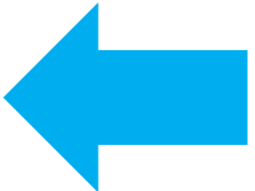
議会費の旅費の削減、決議または要望減分を原資とした〇書としての提出など、〇ナ対策予算の充当 どのよう議会としてについては、予算提の意思表示をすべ案権は町長にあるたきか協議。

南三陸町新型コロナウイルス対策関連予算

対策名	事業費	対策名	事業費
1 医療体制の整備	136万円	9 銀鮭養殖への支援	2,070万円
2 休業協力金	2,100万円	10 中小企業への金融支援	82万円
3 修学生の生活支援	1,350万円	11 中小企業等への経営支援	4,000万円
4 母子父子家庭への支援	280万円	12 牛肉の消費促進PR	200万円
5 中学生の進学支援	1,011万円	13 水産物の消費促進PR	200万円
6 畜産経営への支援	1,050万円	14 観光客の誘致	392万円
7 花き生産への支援	140万円	15 地域経済の消費対策	2,350万円
8 水産加工業への支援	320万円	16 新規事業の導入支援	750万円

5月19日臨時議会  
**16事業に1億6000万円**

国の「緊急経済対策予算」を活用し、緊急性の高いものから、必要な経済対策事業を進める。



## 決議 (全文)

新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

新型コロナウイルスによる感染症は世界各地に拡大し、多くの感染者が発生しており、死亡者の数も相当数に上り、国際的な脅威となっている。

国においては、感染拡大防止対策、医療体制の充実・強化、さらには緊急経済支援策など様々な対策を講じているところではあるが、感染の拡大防止については未だ予断を許さない局面が続いており、国民の暮らしに深刻な影響を及ぼしている。

宮城県においては感染者が確認される数は減少傾向にあるものの、ウイルスの流行の終息時期が見通せない現状においては、町民の間にはウイルス感染への不安ももとより、宿泊業、飲食業、小売業等をはじめとした多くの業種・業態において、急激な経営悪化に対する不安も広がっている。町は感染拡大を防止する責任と地域経済の支援という役割を担っており、町民が安心して日常生活を送ることができるよう、あらゆる努力と施策を講じることが急務である。

町におかれては国・県と一体となった経済対策はもちろん、町民の生命と生活を守るため、新型コロナウイルス感染症予防対策及び町内事業者の経営の下支えに向けた対策等について、迅速かつ柔軟に対応することを強く求めるものである。

議会としては、今後も町民に寄り添い、協力してこの難局に立ち向かう決意であり、現状を踏まえ、今年度の議会活動を見直し、議会費における旅費予算等を削減する方針としたところである。

よって、当該予算を減額するとともに、その財源を新型コロナウイルス感染症対策に充当し、必要な施策を推進するよう強く求める。

以上、決議する。

南三陸町議会

**464万8千円の議会費を削減**

5月臨時議会で、全会一致で決議



**6月定例議会提出の補正予算(→P.5)で高齢者移動支援等利用券の財源に**

**問** (佐藤雄一議員) 福祉・医療関係のマスクは充足しているのか。  
**答** 福祉施設はどこも厳しい。病院では3週間分を確保しており、随時発注している。  
**問** 大学生などアルバイトができず、経済的な理由で退学する者が多くなるなどの報道がある。町の奨学生に対し、独自の増額はできないか。  
**答** 新聞等でも奨学金や授業料の免除等の記事がある。町の育英資金の拡充・拡大には限りがある。全国的な問題であり、国への働きかけが必要。

⇩右下表③修学生の生活支援で対応

**問** (須藤清孝議員) 町民がコロナ鬱など疲弊しているが、対応策は。  
**答** 重く受け止めている。問い合わせはないが、相談体制は整っている。  
**問** (千葉伸孝議員) 休業中の事業所などに伴う失業率は。  
**答** 休業は数十件ある。雇用調整助成金制度の拡充で雇用は確保と認識する。  
**問** (後藤伸太郎議員) 臨時休業での学業の遅れ、受験生への対策は。  
**答** 運動会などを授業に振替えることや夏休みの短縮も考える。中学3年生には、オンライン学習も検討している。

⇩右下表⑤中学生の進学支援で対応

議員報酬削減について、5月12日の全員協議会で見送りとなりましたが、議員発議で議案が提出され、審議しました。

## 議員報酬の削減案提出

南三陸町議会議員の報酬を令和2年6月1日から令和2年8月31日まで、月額20%を減額する。

○提出者に対する質疑 (後藤伸太郎議員) 20%の削減、3カ月間の根拠と身を切る覚悟としてこれで充分か。

**答** (及川幸子議員) 率・期間は議員の不祥事事例などを参考にした。金額の多寡ではなく、町民の思いを同じにする。

## 討論

提出者 及川幸子議員  
賛成者 今野雄紀議員

**反対** (後藤伸太郎議員) 削減率は低く、期間は長すぎる。説得の根拠に乏しく、パフォーマンスと見られるのでは。減額の考えに反対ではないが、案に反対する。

**賛成** (今野雄紀議員) 議員自身も身を削り、町民に寄り添うことが大切だ。大震災に匹敵する出来事であり、志ある議員の賛同を願って賛成討論とする。

起立採決の結果  
賛成5人  
反対10人  
**否決**

# 各施設、続々と 利用可能に



(C) 隈研吾建築都市設計事務所

## 中橋、秋に完成

腐朽対策など追加  
7億4300万円に

**問** (今野雄紀議員) 耐久性が向上するののか。

**答** 塗装の追加により、30年後の張替え作業が不要になり、耐久性が60年に延びる。維持費が2千万円削減に。

**問** (千葉伸孝議員) 安全対策、耐荷重性は。

**答** 安全防護柵を設置し、5千人でも可。

## サッカー場 9月から

平成の森多目的運動場  
グラウンド・ゴルフも

**問** (倉橋誠司議員) 平成の森の利用状況は。

**答** 昨年の施設利用件数は2203件、うち野球場が100件、ナイターが26件、電光掲示板利用30件。

**問** (千葉伸孝議員) サッカー場でのグラウンド・ゴルフの利用は。

**答** 可能。半面利用で750円だが、面積に応じて減免対策も検討したい。



## 入谷公民館完成

使用料など条例で制定  
道路については町長謝罪

**問** (菅原辰雄議員) 大型観光バス用の幅員で、入谷中学校線を整備するとしていたが。

**答** 用地交渉が予定通りに進んでいなかった。また、台風19号の被害で小学校側の復旧が優先された。町の方針が変わるわけではない。今後、速やかに工事を進めることを約束する。大変申し訳ない。



## 折立防潮堤、変更

変更2回目、30億円超  
アサリの漁場は守れるか

**問** (及川幸子議員) 以前に岩盤が出たため増額になった箇所か。

**答** そうだが、その後別の地盤改良工法を採用し、1億5千万円減額できた。

**問** (今野雄紀議員) 潮干狩りはできるののか。

**答** 現在、漁協、防潮堤事業者、役員関係者間で協議中。1〜2年程度生息確認のため様子を見たい。

# 道の駅に9億8100万円

一般会計総額、312億2550万円に

## 来年10月オープン

道の駅事業へ令和2年度として2億9400万円を増額補正。6億8700万円を令和3年度までの債務負担行為として計上。



**問** (倉橋誠司議員) 債務負担行為の限度額が計上されているが、実際のところ今後どれくらいの額を試算しているののか。

**答** 今回計上した金額と令和3年度の金額、工事監理業務委託料、建物、駐車場全体を含め9億8100万円を見込んでいる。

**問** (須藤清孝議員) 一つの道の駅として内外の多くの人たちに利用されるわけだが、利用者の思いが描かれた形になっているののか。

**答** 建物の形、配置もそうだが協議会の意見も聞きつつ、土地に合わせた計画にした。

**問** (及川幸子議員) 建設工事は工期内に完了し、後に不足追加が生じないののか。

**答** 令和3年の10月オープンを目指してしっかりと取り組みたい。

**問** 立派な施設が出来上がった後の維持管理費は。

**答** 伝承施設部分での光熱費で約350万円と聞いている。全体の数字はまだない。最終的には関係の設置条例を9月の定例会に示したい。

## 高齢者にタクシー券

食事券としても利用可  
コロナ対策で敬老会中止

**問** (今野雄紀議員) 高齢者を敬う敬老の日に、町としての対応は。

**答** 祝意は示したいが、方法は検討する。

**問** (千葉伸孝議員) タクシー券の使われ方が限定された形で良いののか。

**答** 業態として影響が大きい飲食業とタクシー業に配慮したもの。

## 干潟周辺の がれき撤去

旧松原公園付近  
壊れた防潮堤は残す

松原海岸の干潟に残っている震災がれきの鉄筋がむき出しになつており、活用に支障があるため撤去へ。



**問** (今野雄紀議員) 干潟近くの堤防、防潮堤だが、今回撤去予定のがれき部分も最低限の安全対策をして残すべきでは。

**答** 水際の一部のコンクリート破片等を取り除き、必要最小限の安全対策をとる。

独自支援

コロナウイルス感染拡大対応支援策は

町長 地方創生臨時交付金を最大限に活用



問 持続化給付金申請手続きの簡素化を国に求めるべきでは。

答 全国一斉に事業がスタートしているのが難しい状況である。申請窓口での申請をお願いしたい。

問 持続化給付金の給付対象外者へ、町が独自支援をすべきと思うが。

答 町としては違う形の対応で、柔軟性を持った対応をしていく考えである。新しい生活様式が示された中で感染防止と経済対策は。

問 最大の問題は、物、金の移動しないこと。今後の経済回復に重要な国内需要の動きである。

問 宿泊業者への直接的な支援を考えるべきでは。

答 経済的に大変厳しいことは十分承知している。次の交付金の中で対応を考えていく。

問 市場運営への影響は。

答 魚価全体が低迷しており、大変厳しい状況にある。2次補正で救える形を考えているが、市場経営については今年度の経営戦略の中で議論する。

問 入国制限により人手不足が懸念されるが。

答 在留期間延長の措置が取られており、当町において不足は生じていない。今後の動向により企業側への支援を検討する。

問 病院経営への影響は。

答 新しい患者の受診抑制が顕著となり、厳しい状況である。診療収入減少が医療崩壊につながるような財政手当を国に働きかけている。

問 地域交通事業者向けの支援制度はないのか。

答 次の交付金等の状況



影響が懸念される病院経営

を踏まえ検討する。

問 PCR検査の受け入れ態勢は万全か。

答 県は検査方法を拡充することである。

問 唾液によるPCR検査が可能となった。当病院で検体採取をする考えはないか。

答 今後、県の方針に従いながら当病院でも態勢整備を図っていく。

問 オンライン学習を今後の教育にどう生かすか。

答 (教育長) これまででできなかった家庭での学校教育が可能になる。指導

者側の態勢を整備するため、学力向上を図るため、教育に新聞を取り入れる考えはないか。

答 (教育長) 新聞など活字を通して情報を得ることとは、非常に価値のある教材だと考える。学習に取り入れ、子どもたちの学力向上に努める。

問 9月入学が提案されたが、教育長の考えは。

答 (教育長) 自然とともに生かされていることを考えると、4月の春入学がこの国に合っているとの強い思いである。

問 今後の動向により企業側への支援を検討する。

問 今後の動向により企業側への支援を検討する。

問 今後の動向により企業側への支援を検討する。

コロナ禍

新型コロナ感染症対策は

町長 様々な支援制度を相談窓口でも

問 南三陸町での感染者は認められなかったが、世界では感染者600万人、死者40万人を超えた。国が新しい生活様式の実践例を示したが、対応できているか。

答 厚労省が示した新しい生活様式に対しては、役場庁舎や関係施設の窓口等に飛沫防止のビニールカーテンや消毒液を設置した。不要不急の外出自粛や緊急事態宣言対象地域への滞在を制限し、移動に関する感染予防対



感染対策強化中

策を講じている。

問 国はリモートワークも示しており、民間では普及している。庁舎内での実効性は。

答 地方自治体における事務は個人情報を取り扱うことからセキュリティ対策を行い、複雑な回線を使用するため、シス

テム構築の課題や情報漏洩の危険性、勤怠管理や費用を考えると、リモートワークへの環境整備よりも職員一人ひとりの感染予防対策を徹底したい。

問 総務省は20年後にはスマート自治体への転換を提言している。働き方改革も昨年度から始まっ

ている。マイナポータルのトラブルも話題になった。行政のデジタル化は。

答 今回のコロナ禍でデジタル化の遅れが明らかになった。ICT化も含め得意でない方も利用できる社会構造にすべき。

問 大雨台風の季節を迎える。避難所での「3密」対応は可能か。

答 避難所でのコロナ対策はすでにホームページやチラシ配布で周知を行い、親戚や知人宅への避難検討や危険区域外では在宅避難もお願いしている。避難所では、定期的な換気、十分な避難スペースの確保、避難者の健康状態の把握、マスク手指消毒咳エチケットなど感染予防を徹底する。

問 世界中で多くの経済活動が停滞している。当町での経済の損失規模と対策の進捗は。

答 商工観光に限らず、農業、水産業など他産業にも甚大な影響を及ぼし

ており、全容を把握するのは大変困難である。商工観光事業に関連する影響は3月から5月までの3カ月間で観光客入込数は対前年比で約35万人減、宿泊者数約4万人減で、損失額の試算は9億7千万円となる。緊急支援策として、経営継続給付事業、地元応援券発行事業、新規事業導入支援補助事業などの制度を創設した。国や県を含む多方面の支援制度などについても相談窓口を設けて対応中。

問 ステイホームによる経済的影響の大きい商工観光事業への「未来の交流券」の期待度は。

答 観光協会とその会員が主体的にコロナ終息後の地域振興策に加え、交流事業を途切れさせることなく、次への期待を地域の活気に繋げていくことを目的として取り組み、予約開始から1週間程度で完売する宿泊施設も出るなど、お客様の反応も



南三陸町ブックレット発行に

上々と聞いている。国や県の方針も踏まえ、関係事業者と連携を図ってきたい。

住環境整備

災害公営住宅の課題解決を

町長 利用者のことを考えて対応していく



問 災害公営住宅の入居率と高齢化率は。

答 現在空室は21戸で、入居率は97・6%。高齢化率は43・2%。

問 低所得の入居者向けに家賃低減事業があるが、入居開始後6年目から段階的に家賃が上昇する。これを抑制できないか。

答 高齢者のひとり世帯など、必要なところには手厚く対応する。しかし、全体的な家賃低減に町の財源を使うと、将来の負担増につながる。



退去時の手続きは柔軟な対応を

問 家賃低減事業により10年目までは通常家賃との差額の7/8、20年目までは5/6という国からの補助が入ってきているが、この補助率が見直された。これを財源としている基金の積み立てに影響があるのでは。

答 10年目までの補助率は現状を堅持できたが、11年日以降は2/3に補助率が下がる。他の激甚災害と同水準になることは、やむを得ない。

問 この基金造成は一見順調だが、改修の財源として十分か。

答 長いスパンで試算しているが、仮に建設費の

36%の改修費がかかる。するとほぼ使い切ってしまう。余裕はない。

問 共益費を下げる手立ではないか。

答 自治会ごとに設定するものなので、町で指定はできないが、管理委託費の見直しは検討中。

問 夜間照明の間引きなどは効果はないか。

答 共益費のうち、照明の電気代が占める割合は低く、効果はあまりないのではと思う。

問 災害公営住宅の退去時、清掃や原状復旧のための費用がかなりかかるという声がある。敷金との相殺はできないのか。

答 敷金は3カ月分だが、全額返還する。修繕等は自己負担。相殺してほしいという要望が多ければ検討の余地はある。

問 エアコンの撤去や畳の表替えなどは必須になっているが、きれいならば交換不要とするなど柔軟な対応はできないか。

答 長いスパンで試算しているが、仮に建設費の



草刈りも地域活性化の一助

防潮堤工

最終年度内に完成できるのか

町長 年度内の完成に全力で取り組む

問 各漁港の防潮堤工事が最終年度となるが、年度内に完成できるのか。

答 町が管理する19漁港のうち、5月末で3港が完成。残る16漁港の進捗は15・2/83・8%。平均で58・9%。年度内の完成に向け、全力で取り組む。

問 設計監理を進めてきた派遣職員の方々は、今年度で終了となる。今後どのような体制で進めていくのか。

答 自治法派遣は10年が区切り。不足の部分につ

いては、任期付職員を募集し進めていく。

問 他県では台風19号の影響により、完成した防潮堤の排水機能の不具合で、二重被災を受けている。付帯構造物の機能や背後地などを再確認する必要があると思うが。

答 関係機関と協議を行



問 年度内の完成はかなり難しい状況と思う。期間内に完成しない工事は、打ち切りになるのか、完成まで継続できるのか。

答 年度内の完成が難し



完成待たれる防潮堤

い、考えていきたい。

問 完成する防潮堤や河川堤防の安全対策は大丈夫か。現地を確認すると、高低差があり危険である。転倒・転落で、事故発生時の責任対応は。

答 利用上の安全対策は、安全施設工事設置基準に基づき設計している。永久構造物として建設後も実態に即し管理していく。滑落・転落による事故発生時は自己責任となる。

台風被害

被災箇所の早期復旧を

町長 緊急性を最優先に復旧を目指す

問 台風災害で査定から外れた河川・道路災害復旧工事は起債対応で実施することから、復旧をどのように考えているのか。

答 地域交通に著しく支障をきたしている箇所、次期出水により破損の危険性がある箇所、被災箇所が宅地と接近しているなど町民の人命、財産にかかわる箇所については、緊急性を最優先し早期の復旧を目指す。

問 法定外公共物（里道や水路）が多く被災を受けている状況の中で、復旧計画と今後の維持管理

についてのは、緊急性を最優先し早期の復旧を目指す。

問 次の入居者が必要かわからないので、エアコンなどの撤去は必要。畳の表替えも、公平性の観点などからたとえ入居期間が短くても必要。

問 そのことを入居時に十分説明しているか。

答 書面のやり取りをして周知している。

問 コミュニティの活性化に大きな役割を果たしてくれているLSAはいつまで設置できるか。

答 令和2年度で終了の予定だったが、6年度までの継続を要望している。

問 県の地域コミュニティ再生支援事業は使いやすい。利用を推進していくのはどうか。

答 既に町内でも多くの団体が活用している。今後も事業継続するように、県に強く働きかける。

問 災害公営住宅がより良い環境となるよう、住民の視点に立って必要な検討をしてほしい。

答 一定の方針は必要だし民間でももっと厳しいところもあるが、利用者のことを考えて対応していく。



青線（水路）からの濁流で私道被災

問 地域での重要な中山間直接支払事業が5期目に入る。国の事業規定では、急・緩傾斜の差がありすぎる。当町の地形や地域性を考え、急・中・緩傾斜を考える必要があると思うが。

答 指摘の部分は、国や県と検討したい。

防疫体制

コロナ感染症対策と観光の両立は

町長 観光客のコロナ対応は個店のガイドラインで



たは、保健所が指定する医療機関に入院の措置をする。

問 公立病院経営の収入が患者の減少で約5%の減少の国の支援は。

答 第2次補正で医師・看護師に20万円の上乗せがある。民間の医療機関の診療報酬の減収分については、国の補助を働き

問 掛けていく。

問 町民への抗原・抗体検査の考えは。

答 町民全ての抗体検査は、キット不足の中で、国内で認証されたキットは多分ない。

問 商店街への感染対策は。

答 個店の責任の中でガイドラインをつくっても



南三陸病院に早期のコロナ対策施設設置

問 公立南三陸病院への「特別外来」の設置と効果は。

答 コロナ感染症拡大の中で4月21日に開設した。他の患者との動線を分ける特別外来の取り組みは、院長からの指示で管理者（町長）に伝え、設置した。診察は20名ほど。

問 休業している事業所の数は。

答 県の協力金の申請は50件あり、44件の決定を受けている。

問 今後のイベント開催は。

答 10月の記念公園の全体開園のセレモニーは、コロナが終息しようとしてまいと開催する。

道の駅歌津

歌津にも観光客のにぎわいを

町長 同じ金太郎飴を創る必要はない

問 休業している事業所の数は。

答 県の協力金の申請は50件あり、44件の決定を受けている。

問 今後のイベント開催は。

答 10月の記念公園の全体開園のセレモニーは、コロナが終息しようとしてまいと開催する。

問 休業している事業所の数は。

答 県の協力金の申請は50件あり、44件の決定を受けている。

問 今後のイベント開催は。

答 10月の記念公園の全体開園のセレモニーは、コロナが終息しようとしてまいと開催する。



観光客の減少が進む「ハマレ歌津」

問 歌津地区にも農水産品を販売する道の駅を。

問 伊里前市街地からの旧県道弘川町向線の道路の再建整備は不便ではないのか。

答 国道南側にハマレ歌津と一体的な、道の駅と同様の機能を持つ施設を整備する。

問 道路網については復旧復興事業の完成後に、利用状況及び交通形態に鑑み、関係機関と調整の上、個別に判断していく。

問 伊里前地区には一定の観光の集積がされ、再建の必要性は低いと判断した。

問 基本的には河川堤防の管理用通路と位置づけている。まちづくり協議会からの意見もあり、歩行者を通すかどうかも交通管理者を交え、今詰めている。

ポストコロナ

移住定住へ、社会教育の充実・公共交通環境の整備・空き家活用を

町長 大所高所の論点での一般質問を

問 教育委員会制度では、教育長が学校教育の推進と学校教育以外の社会教育の推進を担っているが、両立したまちづくりが進められているか。

答 (教育長) 両立して推進しているつもりであり、両立して推進しなければならぬ。

問 教育長は歴代教育畑の方たちだが、学校教育以外の生涯学習の部分に力を入れていたのか。

答 (教育長) 社会教育委員の会議を開いて、社会

問 教育の推進を図っている。

問 この町で子育てをしたいと思わせるような幼児教育、例えば、福岡の玄米ごはんや味噌づくり

答 (教育長) 移住を考えている高取保育園のような食育など。

問 移住を考えている地域の方たちからも魅力ある幼児教育だと、教育委員会の中で評価されるように改善していく。

問 熟年世代の方たちが幸福な人生を送るための生涯学習の場を。

答 (教育長) 自分でスポーツ・文化・芸能活動をしたと思うことが可能となる教育的支援をしたい。



問 地域公共交通として町民バスの利便性は。



社会教育で魅力ある人づくりをこの段階から

問 フリー区間を順次、戸倉・入谷・高台団地へと広げていきたい。

問 移住に向けてイメーディアップのため、BRTの新駅を観洋前へ。

答 45号線の横断が危険だとJRが最終判断している。

問 BRTを仙石線と直

結して、利便性の向上を。

問 震災前の快速南三陸号を復活させたい。

問 空き家の活用で移住促進を。

答 空き家バンク制度で8軒登録中、5軒が活用されている。

問 現実として、住んでいない家が町内にどれくらいあるのか。把握は。

答 貸すつもりはないという方が結構いるので、調査の必要はない。

問 子育て生き甲斐・公共交通・住む家。3つの観点からいろいろな質問

答 ポストコロナということで大変いい質問だと思った。しかし、細かい話になり、変に個別に走るのではなく、大義としてどのように町として取り組むんだという質問だったら、すごくいい一般質問だったという感想だ。

問 首都圏だけでなく三陸道の複線化で仙台圏からも、かつての作並・利府・富谷のように、ベツ



JRの有効活用で仙台圏との不便さの払拭を

をしてきたが、今後のコロナに関しての先行き、ポストコロナよりもウィズコロナなどに関して、最後に町長の所見を。

答 ポストコロナという

問 移住定住、そして魅力ある町ということについて、大所高所で論点を見つけて議論を酌み交わしたかった。東京や関東近辺に住まなくても、地方に住んでのテレワークができる現実、地方として取り組む移住定住は重大なテーマだ。として総括に代

えたい。

問 移住定住、そして魅力ある町ということについて、大所高所で論点を見つけて議論を酌み交わしたかった。東京や関東近辺に住まなくても、地方に住んでのテレワークができる現実、地方として取り組む移住定住は重大なテーマだ。として総括に代

えたい。

避難環境

町の復興を検証し、万全なものにすべき

町長 450m離れた志津川高校に最短で避難可能



問 祈りの丘(築山)に安置されている名簿は原本なのか。

答 原本である。それ以外の簿は役場で保管。

問 上の山の住民や観光客が避難するためにも、公園から小学校まで刈払いをすべきでは。

答 さんさん商店街の前から新しい道路を通って、小学校に避難できる。

問 祈念公園内で災害が起き、志高に避難が間に合わない人は築山に上ることなどで、そこに避難

者126人が上がる想定だが、大金を掛けて築山を作る必要があったのか。

答 築山に避難する人は本来ゼロであるべき。逃げ遅れた人の1人か2人。

問 高校生が公園内を通過して学校に通うとの説明だが、冬の日の短い時期に公園内を歩かせるのは危険ではないか。大雨時

の冠水も心配である。答 祈念公園から最短距離で逃げられる場所に避難路をつくるだけなので、志高が通学路にするかはわからない。

問 まちづくり協議会よって学校に通うとの説明が、冬の日の短い時期に公園内を歩かせるのは危険ではないか。大雨時

10年である場所(旧松原公園)にネイチャーセンターは物理的に無理だった。1890万円は無駄とは思っていない。



震災復興祈念公園

託契約した。完了報告書も出ているが、支払いは終わっているのか。

答 終わっている。

問 計画は「絵に描いた餅」になったが、復興庁に提出した提案書は未来が見えて素晴らしかった。

町内2業者から縫製布マスクを1枚500円で2750枚購入したが、内訳と在庫は。

町長 縫製工場に依頼した布マスク500円

コロナ対策

マスク不足で町民が困り果てた

町長 縫製工場に依頼した布マスク500円

問 町内2業者から縫製布マスクを1枚500円で2750枚購入したが、内訳と在庫は。

答 1750枚は小中学校・保育所・高校などに配布。1000枚は職員に配布し、残りは予備。

問 備蓄マスク(不織布)の配布は。

答 社会福祉施設や児童福祉施設・妊婦・透析治療者・小中高生・高齢者施設等に配布。

問 現在の在庫枚数は。

答 不織布4万4500枚、布マスク646枚。

問 自粛要請が出てから町民がマスクも無く困窮していた。未だにマスクの配布がない。職員に配る前に、町民への配布を考えると。

答 クラスタなど有事に備えた体制を取れない方が、感染リスクを招くと考えた。

問 限先生の設計もあつたが、著名人を頼むと高額になりかねない。復興という言葉の税金の無駄使いはやめるべき。町長は50億円の公園を計画・実施したが、町民は多額な公園を望んでいない。

問 現在の在庫枚数は。

答 不織布4万4500枚、布マスク646枚。

5月臨時議会 議案一覧 9件 (専決処分の承認3件、条例3件、予算1件、発議2件)

Table with 2 columns: 承認/発議 and 議案内容. Items include approval of tax ordinance amendments and budget items.

6月定例議会 議案一覧 25件 (報告3件、条例7件、工事5件、財産7件、計画1件、予算2件)

Table with 2 columns: 報告/条例/工事/財産/計画/予算 and 議案内容. Items include various reports, ordinance amendments, construction projects, and budget items.

5月臨時議会・6月定例議会採決状況一覧

Table showing voting results for various cases. Columns include Case Name, Decision, and names of council members (賛成/反対).

※採決結果欄：(○)は賛成、(×)は反対。議長は表決に加わりません。賛否同数の場合、裁決します。

総務  
常任委員会

## 町有財産の上手な活用を

令和2年4月22日、役場にて、町有財産の管理・活用方法について担当職員から聞き取り調査を行った。

調査の目的

東日本大震災から9年余りが経過し、震災復興交付金事業期間も残すところ1年を切った。これからは自立の道を歩んでいかなければならない中で、人口減少が加速し、感染症拡大によ

る経済への悪影響もある。持続可能な町づくりを目指すためには、将来を見据えた財政状況の把握、とりわけ震災後に大きく増大した町有財産の活用が重要であることから、調査をおこなうものである。

調査の概要

管財課職員から、町有財産の管理・活用状況等について、聞き取り調査をおこなった。  
志津川市街地区画整理事業は38万㎡の事業面積があるが、申出換地、土地交換などを経て、4万㎡あまりが公募対象となっており、第6次の公募をおこなっている。また、公有施設、公

用車の維持管理費等についても調査をしたが、持続可能な町づくりのためにはさらなる経費削減のための取り組みを進めていくべきであり、第二庁舎、第三庁舎の今後の取り扱いや、公用車の台数減なども含めて検討する必要がある。  
町の財政状況については、昨今の社会情勢の変化もあり、引き続き検討する必要があるため調査を継続する。



第二、第三庁舎の今後は

産業建設  
常任委員会

## 林業振興について

令和2年4月21日、FSC認証取得の効果と適正な森林管理に対する取り組みについて、農林水産課職員および「山さ、ございん」プロジェクト実行委員から山林現地にて聞き取り調査を行った。

調査の目的

自然の恩恵を受けて成り立っている当町の産業であるが、町の面積の約8割を占める森林は、あらゆる産業分野の源であると考えられる。  
平成27年10月にFSC国際認証を取得し、町産材のブランド化を図る施策を展開してい

るが、高齢化社会の加速化や人口減少などによる後継者担い手不足が要因となり、適正な森林の管理はもとより林業の振興自体も危惧される。  
よって当委員会では、当町の産業すべてに影響を与える森林の今後の適正な管理及び林業振興方策について検討するため、調査を行うものである。

調査の概要

南三陸森林管理協議会は南三陸町と民間4団体でFSC国際森林認証を宮城県で初めて取得した。COC流通認証も取得し、面積は2,468ヘクタールに拡大、国際基準に基づき地域にあった森林管理を探求している。環境に配慮しながら人が手を掛けることによって、一本一本の

木々に生命力があり、様々な下草が生え、動物たちの生活の場にもなり、万物が共存する山をつくるため、若い人にも参加を求めながら取り組んでいる状況であった。  
林業における新しい時代にふさわしいビジネスモデルを考察する必要があるため、継続調査とする。



南三陸 FSC 材商品開発も

民生教育  
常任委員会

## 廃棄物処理場の今後は

令和2年5月26日、役場及び草木沢廃棄物処理場にて、環境政策について聞き取り調査を行った。

調査の目的

現在、当町では持続可能な社会の構築を目指し、未来の子供たちのためのより良い南三陸町の環境の保全、創造に向けた施策を展開している。しかし、国内外において自然環境の著しい変化に伴う大規模自然災害が頻

発するなど、自然環境保護に対する取り組みは重要性を増してきている。  
ごみの処分状況、減量化への取り組みなど、前回の調査を踏まえ草木沢廃棄物処理場の現状と今後の見通しについて調査を行うものである。

調査の概要

歌津地区にある草木沢廃棄物処理場において、焼却施設の視察、環境対策課職員より施設の説明を受け、当該施設の今後の見通しについて聞き取り調査を行った。  
平成9年度に整備された当該施設は、20年以上が経過しており、老朽化が著しく、随時補修を行いながら適正な運転管理に努めている状況であった。近

年は補修頻度が高くなってきており、今後は補修費用と外部に処理委託した場合の費用を比較しながら、使用期限を検討していく必要があると思われる。  
また、当該施設が使用できなくなった場合、再整備の計画はなく、町の総合的な施設整備計画の検討と地域住民のごみ処理に対する意識転換を早い段階から図ることが必要である。  
本件については、環境基本条例に基づき策定された環境基本計画をふまえ、当町におけるご



草木沢現地調査



# わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。  
投稿お待ちしております!! (400字程度)

「私が知りたい、聞きたいこと」

旭ヶ丘 高橋 竜晟さん  
りゅうしやま

緊急事態宣言が解除され、新しい生活が始まりましたが、また「新型コロナウイルス」が猛威を振るい、石巻地方で感染者が出るなど、南三陸町に近い所にも感染者が出ており、一町民として不安です。各自治体では様々な対策がとられていますが、南三陸町の対策はどういう対策なのでしょう。もし感染者が町で出てしまった時に、どんな対応をされるのでしょうか。生活をする上で知っておきたいことですので、是非とも教えてください。

ではここ数年大雨の被害はありませんでした。去年の台風では、各地で川が氾濫し、道路が流されたりするなど、熊本ほどではないものの、南三陸町でも被害を受けました。津波だけでなく、大雨の対策も必要だと思います。

## 議会から

感染症対策は県が主体ですが、町でも感染者の発生に備えて業務継続計画を策定するなどの対策を取っています。

自然災害に対しては、豪雨や暴風など全方位に備えた上でさらに、避難所での3密回避なども対策しておく必要がありますね。

また、今日、テレビを見ていたら、熊本県の大雨のニュースが流れてきました。甚大な被害で、とても酷い状況でした。毎年この時期になると、台風や大雨でどこかの町が被害に遭っています。南三陸町

ライブ映像配信中!

議会開会中はパソコン・スマホからリアルタイムでご覧になれます。(過去の映像も見ることができます。)

## 南三陸町議会 議会中継



次回の定例会は9月開催の予定ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴の自粛をお願いする場合があります。

## 編集後記

令和2年1月に日本で最初の発症が確認された「新型コロナウイルス感染症」は、瞬く間に全国に拡大。南三陸町でも感染防止に努めているところですが、全国的に見ればPCR検査を受けて陽性と判定され自宅待機を要請された人、検査結果が出るまで移動自粛を要請された人の身勝手な行動により、感染拡大に繋がったことを聞くたび、怒りを感じていたのは私だけではないでしょう。

議会では、旅費を削減してコロナ対策に役立てていくように願っています。コロナ対策に限らず皆様の思い、ご意見をお聞かせください。

### 議会広報特別委員会

- 委員長 後藤伸太郎
- 副委員長 須藤 清孝
- 委員 倉橋 誠司
- 佐藤 雄一
- 千葉 伸孝
- 菅原 辰雄